

令和元年度 猛獣脱出対策訓練スケジュール

別紙 1

| 予定時間 | 別紙2 対応番号 | 別紙2 撮影場所 | 脱出動物（カバ）の行動 | 園の対応 |
|-------|-------------|-------------|--|---|
| 13:20 | | | 地震発生 | 園長室に管理職が集合し、緊急会議を開催する。 展示動物対応隊は、地震による動物及び動物舎に異常がないか点検を行う。 |
| 13:24 | I | ① | 地震によりカバ舎放飼場の壁が崩れ、カバがカバ舎周辺園路に脱出する。 | 誘導救護隊は、来園者の避難誘導を開始する。 展示動物対応隊は、捕獲班の編成を行い、園長に報告する。 |
| 13:30 | | ① | カバ舎からキリン舎方向に移動する。 | 園長は、園長室に猛獣等脱出対策本部（以下、対策本部という。）の設置を宣言する。 関係機関（警察・消防）への通報、入園規制（想定）などをおこなう。 |
| 13:36 | II | | ハシビロコウ舎とオカピ舎との間の遮断網により、カバ舎の方向に戻り、小獣館方向へ向かう。 | 園長は、動物病院係長に麻酔銃の準備及び現地に車輛で向かうよう指示する。 警察・消防車輛が管理事務所前付近に到着し、待機中。 |
| 13:40 | III | ① | 小獣館と西園無料休憩所との間の遮断網にカバが突進する。 職員1名が心臓発作を起こし倒れる。 | 誘導救護隊救護班が、負傷者の救急救命処置（AED・心臓マッサージ）を行う。 園内待機中の救急隊に引き継ぎ、救急車にて病院へ搬送する。 |
| 13:43 | | | 走禽舎とハシビロコウ舎との間に移動。 | 捕獲場所を両生爬虫類館前に決定し、対策本部を現地に移設する。 |
| 13:47 | | ② | フラミンゴ舎前を通り、両生爬虫類館前の広場をうろつく。 | 展示動物対応隊は、捕獲場所を両生爬虫類館前に決定し、捕獲準備を整える。 麻酔銃の準備が完了。 |
| 13:50 | IV | ② | 動物病院車輛と遮断網に追い立てられ、完全に包囲される。 麻酔が命中。徐々に麻酔が効き、倒れる。 | 展示動物対応隊は、麻酔銃の使用を決定する。 麻酔班の車輛がカバに近づく。 麻酔銃を発射。麻酔の効果を確認する。 |
| 13:53 | | ② | 捕獲、收容される。 | 捕獣網をかけ、捕獲する。本部長は、非常配備体制の解除を宣言。 |
| 14:00 | | ② | 西園両生爬虫類館付近に集合、園長・警察・消防より講評。 | |